

経営学研究科教授会議題及び議事結果

日 時 平成27年11月11日(水) 13:30~15:25

前回研究科教授会(10月21日)の議事結果の確認
標記について、異議なく確認した。

議 題

1. 次期研究科長候補者の選考について

研究科長から、選考手続きについて説明後、候補者選考の投票を行った結果、有効投票数の過半数の得票を得た教授を次期経営学研究科長候補者として決定した。

2. 教員人事について

- (1) 研究科長から別途資料に基づき科学技術イノベーション研究科から平成28年4月1日付けの任用の割愛があることの説明があり、異議なく承認した。
- (2) 別途資料に基づき、平成28年4月1日からの教授候補者として推薦する旨の説明があり、審議後、投票による採決でこの提案の受理を決定した。続いて投票により審査委員3人を選出した。
- (3) 別途資料に基づき、平成28年4月1日からの教授候補者として推薦する旨の説明があり、審議後、投票による採決でこの提案の受理を決定した。続いて投票により審査委員3人を選出した。

3. 特命教員の任期更新に関する申し合わせについて

研究科長から資料に基づき説明があり、承認した。

4. 特命教員の任期更新について

別途資料に基づき特命准教授の任期を延長することについて推薦する旨の説明があり、今回の教授会で決定することとした。

5. 教員の海外渡航について

研究科長から資料に基づき説明があり、承認した。

6. 学位論文の提出について

- (1) 学位論文について、資料に基づきそれぞれ推薦があり、投票の結果仮受理を決定した。続いて、研究科長から試問省略の提案があり、承認した。さらに、研究科長から推薦のあった審査委員について投票の結果、決定した。
- (2) 学位論文について、資料に基づきそれぞれ推薦があり、投票の結果仮受理を決定した。続いて、研究科長から試問省略の提案があり、承認した。さらに、研究科長から推薦のあった審査委員について投票の結果、決定した。

7. 平成28年度博士課程前期課程入学試験(SESAMI プログラム)秋期合格者の判定について

入試・学生委員から回収資料に基づき説明があり、承認した。

8. 平成28年度博士課程後期課程特別推薦入試の合格者の判定について

入試・学生委員から回収資料に基づき説明があり、承認した。

9. 入学試験の情報開示について(学部教授会共通)

入試・学生委員から資料に基づき説明があり、承認した。

10. 論文審査委員の選出について

- ・ 課程博士論文仮審査委員
大学院教務委員から資料に基づき説明があり、承認した。
- ・ 第2論文審査委員
大学院教務委員から資料に基づき説明があり、承認した。
- ・ 修士論文審査委員
大学院教務委員から資料に基づき説明があり、承認した。

・専門職学位論文審査委員

MBA教務委員から資料に基づき説明があり、承認した。

1 1. 平成27年度専門職学位課程入学履修コースの決定について

MBA教務委員から資料に基づき説明があり、承認した。

1 2. 学生の休学について

入試・学生委員から資料に基づき説明があり、承認した。

1 3. 入試関係について

入試・学生委員から大学院入試（前期課程）の出題数、出題の整理を進めていくことについての報告、学科での具体的な検討をお願いしたい旨の要請があった。

報告事項

1. 博士論文発表会の開催について

大学院教務委員から別途資料に基づき報告があり、出席方の要請があった。

2. 若手研究会について

若手研究者の研究テーマの情報交換を目的とした研究会の開催、意義、開催時期等について報告があった。

3. ベトナムの貿易大学とのダブルディグリーについて

研究科長からベトナムの貿易大学とのダブルディグリーを前提としたマスターの募集人数、交流内容等について報告があった。

4. 社会科学系教育研究府の改組について

研究科長から来年4月から社系府が組織編制される計画がある旨の報告があった。

5. 卓越研究員について

研究科長から卓越研究員について、社会科学系として協力して活用すること及び申請の方向で検討しているので、最終的な判断を5部局長に任せたい旨の報告があった。

6. 業務改善について

研究科長から来年度からクォーター制の導入、教員組織の再編等により業務が増えることが予想されるため、不要な業務を改善（減らすこと）するため、意見等を申し出ていただきたい旨の要請があった。